

兵庫保険医新聞

第1890号
2018年10月5日

発行所 兵庫県保険医協会
http://www.hhk.jp/
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5F ☎078-393-1801
(1部350円送料共・年間購読料12,000円)
振替01190-1-2133
(会員の購読料は会費に含まれています)

今号の記事

台風21号の被害概況	2面
事務局員紹介	3面
審査対策部だより 医科では「高点数」個別指導が増加	5面

ラジオ関西番組出演 毎週木曜19時40分～

「医療知ろう！」放送中!!

AM558kHz/1395kHz (但馬放送局)

10月4日 保険医協会の紹介と「みんなでストップ! 患者負担増」署名
10月11日 保険でより良い歯科医療を
10月18日 患者負担増と国保問題

みんなでストップ! 患者負担増

署名・クイズチラシ

グッズをご注文下さい



医療機関でのご協力を!

協会は、政府が進める患者負担増計画を阻止するために、「みんなでストップ! 患者負担増」署名と「クイズで考える日本の医療」キャンペーンに取り組んでいる。署名名とクイズで、75歳以上の高齢者などの患者負担増に反対する世論を盛り上げるため、先生方のご参加、ご協力をお願いしたい。

署名とクイズチラシの見本は9月末にお届けしている。まず先生方とご家族、医療機関スタッフからご協力をお願いしたい。

署名・クイズの追加のご注文もすべて無料で承っている。

秋の国会へ署名を提出しよう!

集めていただいた署名は、以下の国会要請行動で兵庫県選出の国会議員に提出する。

10月11日(木)「いのちまもる国民集会」にも参加
11月15日(木)「みんなでストップ! 患者署名」中間交流集会

12月6日(木)「みんなでストップ! 患者署名」提出集会

いずれも新神戸7時16分発のぞみ号乗車。19時頃帰神現地集合・解散可。交通費・食費は協会規定費用を支給

ご注文と参加申し込みは、☎078-393-1807まで

10月28日(日)は第27回日常診療経験交流会へ

診療での工夫を交流しよう



理事長 西山裕康

最近では、医療におけるAIの導入が一部で始まり、遠隔診療については保険収載も一部でされています。しかし、AIやICTの導入は、必ずしも医師や患者さんにとって良い点ばかりであるとは言えません。これらが将来、私たちの日常診療にもたらす

協会の秋の恒例行事、第27回日常診療経験交流会(日常診)を、10月28日(日)に神戸市産業振興センターで開催します。今年のメインテーマは「あなたのAIのイメージは?」医療での〇と×です。

マイナスの側面にも目を向けてみるのが、いま必要なのではないでしょうか。

医科・歯科・薬科交流企画では、それぞれの分野におけるAI・ICTの導入について

日々の診療をより良いものに。協会が毎秋行っている、日常診療経験交流会(日常診)。分科会や医・歯・薬の交流企画を通して、日常診療での経験、工夫などを交流する機会として、皆さまのご参加をお願いしたい。開催にあたっての西山裕康理事長の参加呼びかけを掲載する。

「あなたの中のAIのイメージは?」

て、医師、歯科医師、薬剤師それぞれの立場から現状報告と問題提起をいただき、医歯薬が一緒になって考える機会にしたいと思います。

分科会は、医科・歯科・薬科各領域から、日常診療での経験や症例、日常業務における気づきや創意工夫など多彩な内容からなり、計26演題を予定しています。

と私の展示会」、ポスターセッション、医院新聞コーナー、薬膳茶試飲コーナー、医療関連業者による展示会、情報ネットワーク部展示、喫茶コーナー、CPR講習会など、並行企画も多彩です。

今年も、参加された方には県下11支部に選んでいただいた各地の特産品を差し上げますので、どうぞお楽しみに。それでは先生方はじめ、ご家族、スタッフお揃いでのご来場をお待ちしております。

第27回日常診療経験交流会

会場 神戸市産業振興センター

日時 10月28日(日) 10時～17時

	901号会議室	904・905号会議室	902・903・906号会議室	1001・1002号レベションルーム
10:00	開会セレモニー・あいづつ			
10:05				
10:35	分科会A	分科会B	あなたと私の展示会/ポスターセッション/医院新聞/情報ネットワーク/業者展示/喫茶コーナー/薬科部企画(薬膳茶試飲コーナー)/特産品展示・引換	救急フェスタCPR講習会(90分)
12:10	(昼食休憩)	(昼食休憩)		
13:00	分科会A	分科会B		
14:35	(休憩)			
14:50	医科・歯科・薬科交流企画			
16:00				
17:00				

詳しいプログラムは6面へ



(上) 講師の指導のもと気管挿管の練習に取り組んだ
(下) 人形を使っての心肺蘇生の練習に取り組む参加者

プレ企画で救急フェスタを開催

「毎回とても勉強になる」

協会は日常診のプレ企画「救急フェスタ・心肺蘇生法実技講習会」を9月22日に開催。医師・歯科医師や看護師、歯科衛生士、事務スタッフなど63人が参加した。

企画は、人工呼吸・胸骨圧迫とAEDを用いたBLS(Basic Life Support)講習と、気管挿管による気道確保講習(医師・歯科医師のみ)からなる。

BLSは、県下各医療機関から看護師ら9人のインストラクターの下で2〜4人ずつ

のグループに分かれ、さまざまな状況を想定しながら実技に取り組んだ。

気管挿管は衛生病院副院長の大井利彦先生、金沢病院副院長の高田耕二先生、協会顧問の広川恵一先生らが講師を務めた。

参加者アンケートでは「実技中心でとても勉強になった」「説明も分かりやすく、毎回とても勉強になる」などの感想が寄せられた。

救急フェスタは、日常診当日も開催を予定している。

燭心

「女性医師の方が男性医師より患者の死亡率や再入院率が低いことが明らかに」

医療を行うよう望む。(空)

台風21号で 116医療機関に被害

要望に応じて損保相談会を開催

壊、外壁の損壊、屋根瓦が飛ぶ、屋上の防水シートのはがれや雨漏り、大雨による浸水などの報告が寄せられた。また、阪神地域の大規模な停電により、53医療機関が最大で4日間の診療停止となった。

また、「地震保険や火災保険に加入しているが契約内容がよく分からない」「地震や水害に備えるにはどうすればいいか」等の寄せられた声に応じて、9月27日に「損害保険相談会」を開催した。相談会では「加入している火災保険の契約内容を改めて確認でき、よく分かった」と安心につながっている。相談会は、ご希望に合せて随時開催できるので、お問い合わせいただきたい。



協会の損害保険に関する個別相談会をご利用ください

損害保険に関するご相談は、☎078-393-1805 共済部まで

保団連近畿ブロック 政策研究会

社会保障の拡充 野党の共通政策に

保団連近畿ブロックは9月15日、大阪市内で「国會議員と語る明日の医療を考える」地域別診療報酬、医師の働き方、患者負担のあり方など」

と題し、政策研究会を開催。近畿2府4県の協会から43人が参加し、兵庫協会からは西山裕康理事長、武村義人・加藤擁一・川西敏雄各副理事長が出席した。



近畿の各協会から話題提供がなされた

この企画は、医療が抱えるさまざまな問題について、国會議員と意見交換をするため企画したもので、近畿に議席がある各政党に出席を要請し、岸本周平衆議院議員(国民民主党・和歌山1区選出)、倉林明子参議院議員(日本共産党・京都選挙区)が参加した。また、立憲民主党の尾辻かな子・山本和嘉子両衆議院議員からはメッセージが寄せられた。

医師の働き方改革、患者負担のあり方、財政問題について各協会が話題提供した。兵庫協会からは、西山理事長が医師の働き方改革について、加藤副理事長が社会保障の財源論について、それぞれ話題提供。西山理事長は、医師の働き方改革を実現するためには低医療費政策を改め、医師と診療報酬の拡充が求められるとした。

話題提供に対し岸本議員は、社会保障財源について、消費税は基幹税として重要だが、所得税についても高所得者の税率を引き上げて応分の負担を求めるべきだとした。倉林議員は医師の働き方改革については、安全・安心な医療を提供するためには医療従事者の抜本的な増員、診療報酬の大幅な増加が必要という考えには全面的に賛成だとした。患者負担については、現行の3割負担でさえ重く、多くの低所得者が歯科を受診

できないとして、引き下げを求めている」と語り、その後、会場から、医療費の大部分は高額の機械や薬剤に使われており、医師・歯科医師の技術料に対する評価は低いままであるという意見や、タックスヘイブンを規制し税逃れをしている大企業への適切に課税すべきなどの意見が出された。

患者負担増」署名、ラジオ関西で紹介し、賛同募金を呼びかける、②役員と事務局を派遣すること、が承認された。また、③秋の大型宣伝について、「みんなでストップ!」(8月25日理事会より)

感想文

科学者の視点で 平和問題など語る

西宮・芦屋支部 総会・記念講演

西宮・芦屋支部は7月28日に西宮市内で第37回支部総会と市民公開記念講演会を開催。医療関係者、市民など63人が参加した。総会議事では2017年度活動報告と18年度活動方針案を、全会一致で承認した。記念講演では、立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長の安齋育郎先生が「安齋育郎のピピッときた話」をテーマに講演した。伊賀幹二先生の感想を紹介する。

安齋先生の最初の印象は、「この人本当に78歳?」。聴衆との受け答え、返答の速さ、記憶力などとても素晴らしいと感じた。

かつて、先生の話が神戸の大きな会場でお聞きしたが当時の私には印象は薄かった。しかし、今回は、参加者60名くらいの、比較的小さなところでの講演で、質疑応答に時間をさいてもらい、双方向性の講義であったことがそう思われたのかもし

れない。

最初にマジックで人をだまし、洗脳することなどを面白く聴衆に語られた。そして、日頃感じていることを、彼の言う「科学的命題」

(調べる答えがでるもの)と「価値的命題」(調べて答えがでないもの)に分けて話された。質疑応答などでは原子力の話なども客観的なデータをもとにして話をされた。懇親会でもいろいろな話をすることができた。彼の同級生で、国に反旗を翻さなかった人たちは、「もんじゅ」の所長や原子力関係のトップに立っていたが、最近出会うとあまり幸せそうではなかった。憲法9条と平和の関係、核兵器については、私とは全く違った考え方であった。しかしこの問題を価値的命題と位置づけておられ、彼がなぜそう思うのかということについて理解できたし、反対意見に

私も一回り年が違いますが、はたして12年後に私はあのような活動性を保てるだろうか? 保つには、何に対しても興味を持って、現場での活動を続けることであろう。10年先のあるべき一つのロールモデルを見させてもらい、爽やかな気分になった。

支部の催物案内	
神戸支部 ■第39回支部総会・記念講演 「みんなでできる 糖尿病性腎症重症化予防」 日時 10月20日(土) 14時30分～ 会場 協会5階会議室 講師 奈良県立医科大学地域医療学講座教授 赤井靖宏先生	加古川・高砂支部 ■第37回支部総会・記念講演 「認知症の診断・治療の新しい考え方 ～明日から役立つ認知症のかんたん診断と治療～」 日時 10月20日(土) 14時30分～ 会場 加古川プラザホテル 講師 誠弘会池袋病院副院長 脳神経外科部長 平川巨先生
北摂・丹波支部 ■医療安全管理対策研修会 「外来における感染防止対策～実践編～」 日時 10月20日(土) 14時30分～ 会場 三田市総合福祉保健センター 講師 済生会兵庫県病院感染管理認定看護師 小川麻由美氏 参加費 1000円(受講証を発行)	姫路・西播支部 ■バスツアー 「瀬戸大橋の島々の展望& 倉敷美観地区散策」 日時 11月4日(日) JR姫路駅 8時30分、JR相生駅 9時集合 参加費 1人8000円

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1801まで

併設 医・歯学部
受験個別塾
医匠塾

医学部受験

国公立 医学部合格率 85%オーバー

医学科入試へのアドバイス ～私立医科大学入試における具体的難易度～
私立医科大学一般入試の難易度別偏差値の現状は、次のようになります。
<Sランク>慶応義塾・順天堂・東京慈恵会医科 70～74
<Aランク>大阪医科・関西医科・近畿・自治医科・東京医科・日本医科・昭和・東邦・東北医科薬科・久留米 67～70
<Bランク>兵庫医科・産業医科・愛知医科・藤田医科・金沢医科・日本・岩手医科・国際医療福祉・杏林・帝京・東海・東京女子医科 65～67
聖マリアンナ医科・福岡 63～65
<Cランク>独協医科・埼玉医科・北里・川崎医科 63～67
<難関私立理系>早稲田・先進・創造・基幹>理工・慶応義塾<理工> 63～67
私立医科大学では偏差値60台前半から中盤が合格最低ラインであり、これは最難関私立理工系レベルと同等ですが、このレベルでは実際には正規合格にまで至らず、不合格か補欠合格にしかならないのです。現実には殆どの私立医科大学で正規合格するためには、偏差値60台後半以上のレベルが必要であると言えます。

プロ家庭教師派遣 関西一円
0120-880-199 中央受験センター 受験資料 無料送付
検索

理事会 スポット

◇出席 21人
◇情勢 国立社会保障・人口問題研究所は10日、「生活と支え合いに関する調査」結果を公表。過去1年に受診が必要と思われる病気の割合が増えたが、受診・治療をしながら人が7・1%存在し、最も多い理由は「時間が無い」、次いで「お金が払えない」。

◇医療運動対策 沖縄県知事選挙にあたって沖縄協会(有志の会)からの募金と人的支援の要請に対し、①保険医新聞で紹介し、賛同募金を呼びかける、②役員と事務局を派遣すること、が承認された。また、③秋の大型宣伝について、「みんなでストップ!」(8月25日理事会より)

◇共済部 グループ保険の制度変更について、①2019年1月から平均20%程度保険料を引き下げること、②配当金計算、送金に要する事務手数料を12%から16%に引き上げることが報告された。

西出演、クイズチラシの企画案等が報告された。

◇災害対策 ①関西学院大学災害復興研究所の長岡徹所長が、自民党の災害対策と「国家緊急権」をずっと批判していること、②西日本豪雨災害で罹災した被害住宅では、「被災者生活再建支援法」の適用有無が自治体ごとに異なる不合理により、被災者支援の「格差」を生んでいること等が報告された。また、西日本豪雨災害でお見舞い訪問した愛媛協会等からお礼状が届いたことが報告された。

兵庫県
保険医協会

①役職 ②主な担当部門
③支部

事務局員紹介

協会事務に携わる事務局員を紹介します。ダイヤルインも記しておりますので、部門ごとの相談やお問い合わせ等にもご活用ください。

事務局長



藤田 誠治



楠 真次郎

①次長②研究・審査・指導、地域医療、病院・有床診、勤務医、薬科、震災対策③神戸



山田 友道

②研究・審査・指導、地域医療、テレホンサービス、病院・有床診、薬科③西宮・芦屋



境 正俊

②研究・審査・指導、情報ネット、OA・設備③尼崎



吉永 大輔

②組織、文化③北播



佐々木 慶博

②組織、文化③北播

研究・医療活動

研究・審査・指導、地域医療、テレホンサービス、病院・有床診、勤務医、薬科

☎078-393-1803



都甲 克彦

②研究・審査・指導、病院・有床診



山下 友宙

②研究・審査・指導、地域医療、テレホンサービス、震災対策、情報ネット、OA・設備③但馬

歯科

社保・審査、指導対策、医療活動、医療運動・政策、組織、経営

☎078-393-1809



本田 由美子

①主幹②社保・審査、指導対策、スタッフ対策③明石



前川 蛍

②組織・経営、社保・審査、指導対策、スタッフ対策、収納管理③神戸

総務

庶務、財政、設備管理、保団連対応

☎078-393-1801



石本 紳二

①次長②医療活動、組織・経営、収納管理、政策③尼崎、北摂・丹波



岡林 信一

①主幹②医療活動、医療運動、政策、社保・審査、指導対策、反核・平和③西宮・芦屋



難波 登志子

①次長②財政、収納管理、OA・設備、女医の会③神戸



湯浅 史帆

②財政、収納管理③尼崎



山根 優子

②作業室



小川 昭

①次長②庶務、OA・設備、保団連近畿ブロック、災害対策、渉外③北阪神



平井 裕子

②庶務、財政



内山 喜代美

②作業室

共済

保険医年金、休業保障制度、グループ保険、新グループ保険、DefL、所得補償保険、職団扱保険、損保代理店、税務・経営、融資、医賠責

☎078-393-1805



段林 真

①次長②共済、収納管理、自主共済懇話会、情報ネット、OA・設備、損保代理店③淡路、但馬



長澤 明彦

①次長②収納管理、共済、税務・経営③尼崎



足立 俊彦

②グループ保険、新グループ保険、職団扱保険、損保代理店③淡路



沖野 美樹

②休業保障制度、収納管理③加古川・高砂



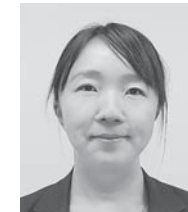
沖野 奈穂子

①主幹②保険医年金、DefL、年金融資、自主共済懇話会、所得補償保険、損保代理店、院長夫人の会③西宮・芦屋

組織

組織、文化

☎078-393-1817



有本 花野子

②税務・経営、融資、グループ保険、医賠責、院長夫人の会③北阪神

診療内容向上研究会 第545回

心電図ハンター 特別編 ～脚ブロックで虚血判断～

日時 10月13日(土) 17時～ 会場 協会5階会議室

講師 札幌東徳洲会病院 救急科 医師 増井 伸高先生

循環器医師は実は、“非”循環器医が現場で困る心電図ポイントがわからないことが多い。彼らに「この心電図でなぜもっと早く呼ばないのだ！」または「この心電図は急ぐ病態ではない！」と言われてもなぜか理解できてないのだ。

特に脚ブロックは臨床医泣かせ！ 虚血が『無くても』ST上昇・低下していてタチが悪いとしか言いようがない…。そこで「誰も教えてくれなかった脚ブロックの虚血判断」を講義する。参加型セミナーで実際の心電図を千本ノックのごとく読影しながら、脚ブロックの心電図判断を受講中に完全に身につける。参加者は講義終了後に次の二つの能力を手に入れる。

- ・能力1 隠れSTEMIハンター
難しい脚ブロックで“隠れ”STEMIを判定しハンティング出来る。
- ・能力2 STEmimicハンター
一見すると虚血変化に見えるが、実は違うmimic（擬態）STE（ST上昇）を脚ブロックでも判断できる。

【増井 記】

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1840まで

政策・運動・広報

医療運動、政策、新聞、反核・平和、環境・公害、国際

☎078-393-1807



平田 雄大

①次長②政策、反核・平和、国際③明石、姫路・西播



角屋 洋光

①主幹②医療運動、反核・平和、社保協③神戸



三田 晃裕

②新聞、環境・公害③北摂・丹波



栗山 晴樹

②新聞、環境・公害、情報ネット、OA・設備③姫路・西播



小西 さくら

②政策、女医の会③神戸

「保険でより良い歯科医療を」兵庫連絡会 市民学習会

～口の中はふしぎがいっぱい～ 子どもの歯は履歴書

日時 10月14日(日) 14時～16時30分 会場 協会5階会議室

講師 国立モンゴル医学・科学大学 客員教授 岡崎好秀先生

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1809まで

淡路支部 総会・記念講演

感想文

豊かなコミュニケーション
実技交えて楽しく学ぶ

体を動かして子どもに笑顔を届ける練習も行った

に笑顔あふれる「子ども時間」を届け、成長発達をサポートする役割を果たします。医師や看護師は子どもの病状に、一方クリニックは子どもの存在と時間にスポットを当てて対応しているわけです。

淡路支部は8月25日、洲本市内で第40回支部総会を開催。会員や市民ら20人が参加し、2017年度活動まとめと18年度活動方針を承認した。記念講演では、「笑いの効果」医療現場に笑顔を届けるクリニックラウンとは」と題し、日本クリニックラウン協会事務局次長兼マネージャーの熊谷恵利子氏が講演した。富本康仁先生の感想を紹介する。

子どもの成長発達に欠かせない要素として、「遊び」の重要性は言うまでもありません。ところが、病児に対して医療はさまざまな制限のある生活を求めています。

講演を拝聴して、医療は子どもらしく過ごせる「子ども時間」を奪っていることに改めて気づかされました。クリニックラウン(臨床道化師)は遊びやコミュニケーションを通じて、長期入院中の子ども

に笑顔を送る子どもが対象ですが、笑顔を届け豊かなコミュニケーションを育むという素晴らしいスピリットは、小児科外来でも何らかの形で取り入れたいと思いました。

【淡路市 富本 康仁】

北播支部 接遇研修会

感想文

「安心」「信頼」「やさしさ」学ぶ

北播支部は8月25日、小野市内で接遇研修会を開催。「ケースで学ぶ患者さん対応」接遇の基本とクレーム処理」をテーマに大手前短期大学教授の水原道子先生が講演し、医師、医療機関スタッフら55人が参加した。小寺澤麻衣先生の感想を紹介する。

開始前に、受付で先生が参加者一人ひとりにお声をかけてくださり、緊張がほぐれ、まるで友人の家に招かれたような心持でリラックスできました。今にして思えばすでにこの時点で講義は始まっていたのです。

その後、先生は自己紹介を兼ねながら聞き手の緊張をほぐしたあと、講義と二人一組での実習を繰り返すことにな



緊張せず患者さんに接するポイントを水原先生が説明した

りました。受付で患者さんに対応をするときにいかに緊張を和らげるか(まるで講演の前に受付で先生がなさったように)顔の表情、声のトーン、肩の位置、丁寧語、謙譲語、尊敬語の使い分け等を教えていただきました。

また、10〜20分の講義に20分の実習を組み合わせる時間配分で、集中力を切らさずに

医・歯・薬・栄の連携で
寝たきり予防

尼崎支部 第47回支部総会・記念企画



フレイルを予防するために重要な点を医・歯・薬・栄養士の面から報告がされた

尼崎支部は7月21日、尼崎商工会議所にて、第47回支部総会を開催し、会員や市民ら32人が参加した。総会議事では、2017年度の活動まとめと18年度の活動方針を承認した。

記念企画では、市民公開シンポジウムとして第100回医療と福祉を考える会「お口から考える健康のはなし」寝たきりにならないように」を開催。わたや整形外科院長・綿谷茂樹先生、栄養相談室はみんぐの管理栄養士・沖本恵利子氏、村内歯科医院の歯科衛生士・清水豊子氏、薬局リベルファーマシーの薬剤師・滝本桂子先生がシンポジストを務め、それぞれの立場から、口腔ケアや栄養と健康、フレイルとの関係について講演した。

最初に綿谷先生が、フレイルの概論について報告。医師・歯科医師、薬剤師、栄養士の観点からそれぞれアプローチすることの重要性を解説した。また医師の立場から、ロコモティブ・シンドロームを予防するトレーニング(ロコトレ)について解説し、運動により筋肉量を減らさないことが大切だとした。

次に沖本氏が管理栄養士の立場から、高齢者の食生活について報告した。高齢になるにつれ同じものばかり食べる、偏食・孤食と言った食生活に陥りやすく、それが低栄養や栄養の偏りにつながると警鐘を鳴らした。

続いて清水氏は、歯科衛生士の立場から口腔ケアの重要性を報告。特に高齢者は誤嚥性肺炎のリスクが高いことにも触れ、健康に「噛むこと」の大切さを指摘した。

最後に滝本先生が薬剤師の立場から発言。生薬や人参養米湯等の漢方薬を紹介した。また高齢者は薬の種類が増え、副作用が増えるリスクもあることも指摘した。

第5回 院長を夫にもつみなさまのための懇談会

職員のモチベーションを高めるために

日時 10月18日(木) 15時〜17時
会場 協会5階会議室
講師 桂芳務社会保険総合事務所
社会保険労務士 桂好志郎先生

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1805まで

病気やケガによる休業の備えに、協会が一番にお奨めします

休業保障制度

1. 割安掛金が満期まで上がりません
2. 最長75歳まで、730日の充実保障
3. 掛け捨てではありません
4. 弔慰・高度障害給付あり
5. 自宅療養、代診をおいても給付
6. うつ病等の精神疾患、認知症も給付
7. 所得補償保険や医療保険、公的保険制度の給付に関係なくお支払い

休業保障制度の上乗せ補償に！
医療機関のスタッフも加入OK

所得補償保険

入院は1日目～、自宅療養は5日目～補償再発の場合も含めて通算1000日まで補償地震などの天災によるケガも補償

自動車保険、火災保険の団体割引をご利用ください。
医療保険、ガン保険等もお問い合わせください。

保険の見直しに効く！
ネット生保と比べてみてください

グループ保険

過去10年平均の配当率は
45%でした

- 毎年高配当を維持
過去24年連続配当！
- 最高5000万円の高額保障
- 配偶者も1000万円のセット加入
- 加入者数5000人超
- 医師による診査はなし
- ライフプランに合わせていつでも増額・減額できます
- 最長75歳まで保障

最高保障額 9000万円！

協会グループ保険 5000万円 + 新グループ保険 4000万円

協会グループ保険の
上乗せ保障に！

新グループ保険

掛金負担なしで先進医療
保険の加入OK (最高1000万円)

- 最高保障額4000万円
協会グループ保険と合わせて最高9000万円保障
- 配偶者セット加入も最高1000万円
- 掛金は協会グループ保険より10%低廉
- こども加入特約あり (400万円)
- 保険金の年金受け取りが可能
- 1年毎に剰余金が生じた場合、配当金あり



医師賠償責任保険

医事紛争の備えは必須です
院内の事故による賠償費用、弁護士費用等の訴訟費用、応急手当の費用等

積立金総額1兆2千億円
中長期の資産運用にお勧めします

保険医年金

年金保険なのに自在性が魅力！

- 1口単位で解約・中断・再開が可能
- 事前に満期日の指定は不要(最長80歳まで)
- 受取方法は受給時に選択
(10年15年定額、15年20年通増型、または一括受取)
- 万一の時はご遺族に全額給付

予定利率 1.259%

※2017年度は上乗せ配当と合わせて
配当率は1.356%でした

個人年金保険料控除が使える個人
年金型と自在性の一般型

積立年金 DefL デフエル

「月払」5,000円～・「一時払」10万円～1億円
・ 医院スタッフもご加入いただけます
・ 予定利率 1.289% (2017年度は計1.467%)

秋の共済制度普及 好評受付中！

お問合せは共済部まで ☎ 078-393-1805

審査対策部だより

2018年度個別指導・集团的個別指導等実施予定

医科では「高点数」個別指導が増加

2018年度の指導等実施予定件数（表1）、および県下の診療科別平均点数と集团的個別指導選定（実施）予定件数（表2）が明らかになった。協会が行った近畿厚生局兵庫事務所への行政文書開示請求によるもの。

今年度に予定されている個別指導は、医科病院が2件（昨年度6件）、医科診療所が34件（同27件）、歯科が26件（同25件）。そのうち、選定理由が「高点数」によるものが医科病院で0件（同2件）、医科診療所で22件（同13件）、歯科で6件（同7件）予定されており、医科診療所で「高点数」によるものが増加している。

なお、「高点数」による選定基準は、集团的個別指導を受けた医療機関のうち、翌年度の実績においてもなお、高点数医療機関に該当するもの（上位4%）が対象とされている。

また、医科でも、今年度より6年に一度の保険医療機関指定更新時の集団指導が初めて予定されており（歯科は今年度予定なし）、10～11月に県医師会主催の社会保険医療懇談会（県下5会場）とあわせて実施される。

高点数理由の集团的個別指導は廃止を

高点数医療機関を対象とした集团的個別指導は、今年度は8～9月に実施され、病院25件、医科診療所242件、歯科240件が対象となっている。

集团的個別指導は、レセプト1件あたりの診療科別平均点数の1.2倍（医科病院は1.1倍）を超え、かつ上位8%が対象とされている。レセプト枚数30枚以下の医療機関や、前年度および前々年度に集团的個別指導か個別指導を受けた医療機関は、対象から除外される。

近畿厚生局兵庫事務所は、各医療機関から自院の平均点数について照会があれば回答するとしている（電話078－325－8925）。

協会ではこれまで、高点数のみを理由とした個別指導や集团的個別指導の廃止を厚生労働省や近畿厚生局に要請してきており、さらに訴えを強めていく。

適時調査は昨年並みの実施

病院の施設基準調査（適時調査）は、今年度は118件と昨年度と同件数が予定されている。適時調査は全国的にも実施件数が増加傾向にあり、協会への相談も多数寄せられている。引き続き、今後の動向に注意が必要といえる。

個別指導・適時調査は協会へ相談を

協会では、会員からの個別指導・適時調査の個別の相談に応じている。実施通知が届いたら、ぜひご連絡いただきたい（電話078－393－1840）。

表1 2018年度指導等実施予定件数

			2018年度	2017年度
医科	病 院	新規指定	0	0
		集団指導 指定更新	22	0
		新規登録	370	360
		集团的個別指導	25	26
		新規個別指導	4	1
	個 別 指 導	情報提供	0	2
		再指導	2	2
		高点数	0	2
		その他	0	0
		合計	2	6
歯 科	病 院	施設基準調査	118	118
		新規指定	120	120
		集団指導 指定更新	478	0
		集团的個別指導	242	274
		新規個別指導	95	106
	診 療 所	情報提供	2	3
		再指導	10	11
		高点数	22	13
		その他	0	0
		合計	34	27

表2 2018年度診療科別平均点数と集团的個別指導選定(実施)予定件数

		医療機関数	県下平均点	選定(実施) 予定件数
病 院 (3区分)	一般病院	264	54,602	21
	精神病院	31	39,193	1
	臨床研修指定病院等	50	60,417	3
	病院計	345	—	25
診 療 所 (12区分)	内科（人工透析有以外（その他））	1,276	1,256	65
	内科（人工透析有以外（在宅））	615	1,478	49
	内科（人工透析有）	99	8,567	8
	精神・神経科	203	1,357	6
	小児科	295	1,044	6
	外科	349	1,400	28
	整形外科	397	1,220	27
	皮膚科	244	653	13
	泌尿器科	90	1,480	4
	産婦人科	171	978	8
	眼科	387	861	21
	耳鼻咽喉科	254	908	7
	診療所計	4,380	—	242
	歯 科	2,994	1,281	240

兵庫県立美術館プラド美術館展

ベラスケスと 絵画の栄光

須磨区・歯科 加藤 擁一



©Museo Nacional del Prado.

芸術の秋到来である。ぜひお勧めしたい展覧会、「プラド美術館展」を紹介したい。「美の無敵艦隊、神戸へ」

プラド美術館は、それらの歴代スペイン王室の収集した絵画を中心に、1819年に

ベラスケスという画家、やはりただものではない。モネが「画家中の画家」とたたえたように、光と影の描写は、

後の印象派に大きな影響を与えた。ポスターにもなった、斬新な構図の《王太子バルタサル・カルロス騎馬像》がひととき目を引くが、障がいを持つ少年を描いた《バリエーカスの少年》や、疲れ切った表情の軍神を描いた《マルス》などに、人を描こうとした画家の強い思いが伝わってくる。フェリペ4世が自分の肖像画をベラスケスにしか描かせなかったというのも分かる気がする。



©2018 Disney Enterprises, Inc.

プーは少年の心と想像力を失ってしまいい、そのまま仕事重視の大人になっていきます。それから数十年が経過し、クリス

プーは少年の心と想像力を失ってしまいい、そのまま仕事重視の大人になっていきます。それから数十年が経過し、クリス

プーは少年の心と想像力を失ってしまいい、そのまま仕事重視の大人になっていきます。それから数十年が経過し、クリス

プーは少年の心と想像力を失ってしまいい、そのまま仕事重視の大人になっていきます。それから数十年が経過し、クリス

開設された、世界屈指とも言える美の殿堂である。今回の展覧会の目玉は、副題にもあるように、スペイン絵画の黄金期を代表する巨匠デ

後の印象派に大きな影響を与えた。ポスターにもなった、斬新な構図の《王太子バルタサル・カルロス騎馬像》がひととき目を引くが、障がいを持つ少年を描いた《バリエーカスの少年》や、疲れ切った表情の軍神を描いた《マルス》などに、人を描こうとした画家の強い思いが伝わってくる。フェリペ4世が自分の肖像画をベラスケスにしか描かせなかったというのも分かる気がする。

プーと大人になった僕

プーと大人になった僕

プーと大人になった僕

プーと大人になった僕

プーと大人になった僕

文化部 秋のウォーキング企画

意外と知らない？シンカイチで「見て」「食べて」「笑おう」

神戸新開地の名店・旧跡を訪ね 寄席演芸場・喜楽館で落語鑑賞



新開地まちづくりNPOの西島さんに新開地商店街の「味」なお店や歴史的見所の数々をガイドしていただきます。また7月にオープンした、上方落語の定席「神戸新開地・喜楽館」で、寄席での生の落語をたっぷりご堪能あれ…。

日 時 11月11日(日) 10時20分 新開地駅集合
コース まち歩き→昼食→喜楽館（16時30分終了予定）
落語解説 桂 三ノ助氏（神戸市出身・在住の落語家／喜楽館館長補佐）
新開地ツアーガイド 西島 陽子氏（新開地まちづくりNPO／PRディレクター）
参加費 2000円（喜楽館 昼席料金／昼食代はフリータイムで個人負担）
定 員 30人（事前申込順）

お申し込み・お問い合わせは、☎078－393－1817まで

